

校長室だより

万人の福祉のために
真実と慈愛と献身を



日本福祉大学附属高校 2020年12月1日

冬に向かってもうひと頑張り

3年生は進路決定が大詰めです。先月は福祉大学附属推薦入試を始め、他の大学の指定校推薦や総合型選抜が実施され、本校の生徒諸君も大勢チャレンジしました。すでに結果が届いている大学もあります。合格した諸君おめでとう。卒業まで気を抜かず規則正しい生活を維持してください。合格しても頑張る姿が、これから進路を決める生徒諸君の励みになります。残念ながら不合格だった生徒は「あせらず、あわてず、あきらめず」の精神で、次にチャレンジしてください。勝負はこれからです。冬休み中（年末・年始）も進学補習が実施されます。来年1月には全員が「大学入学共通テスト」を受けることになっています。最近では学年を問わず、図書室や自習室に遅くまで残って勉強している姿をよく見るようになりました。励まし合いながら頑張りましょう。

野球部 全尾張選手権大会に優勝！

HPでも紹介されましたが、野球部は11/3、第130回全尾張野球選手権大会（参加52校）に優勝しました。11月中旬には、山本監督、主将とバッテリーが、丸山理事長に優勝報告を行いました。優勝戦は強豪校相手に、投げては10奪三振、打ってはホームラン含む9安打6点、守ってはファインプレーも飛び出し、6：0で完投・完封勝利という素晴らしい試合内容でした。試合当日は学校関係者だけでなく、一般の高校野球ファンの方々も大勢観戦され、（声は出せないものの）多くの「声援」を送っていただきました。今年の公式戦は終了しましたが、「他校との練習試合を重ねながら、一層力をつけたい」と監督の言葉。応援ありがとうございました。



理事長（中央）に優勝報告

試合翌日、一般の方から電話をいただきました

「前々から福祉大附属高校野球部が強くなったという話は聞いていたが、昨日の試合で色々な意味でそれが確信となり、感動をお伝えしたく電話した。試合の内容はもちろん、試合後にスタンドのごみを拾う姿や、きちんと立ち止まって相手を見て挨拶をする姿に本当に感銘を受けた。投手の松山君がマウンドで泣き崩れる姿は、こちらも目が熱くなる思いだった。高校野球で挨拶ができるということは特段珍しいことではないが、あそこまできちんと立ち止まって、相手の目を見て挨拶をするということはなかなかできない。高校野球が好きで長く色々な試合を見に行っているが、本当に驚き、とにかく感動している。福祉大高校とは全くゆかりのない、一高校野球ファンではあるが、この感動をぜひ顧問の先生や生徒さんに伝えてほしい。今回の優勝を励みにさらに頑張ってもらいたい。」

* 球場を管理されている関係者の方からも「福祉大付の選手が試合後、掃除をしっかりとやってくれて感謝している」とお礼の電話がありました。これを励みにいっそう頑張りたいと思います。ありがとうございました。

郷土芸能部県大会は中止となりました

11/23無観客で開催を予定されていた高等学校総合文化祭郷土芸能部門県大会は、新型コロナウイルス感染の広がりのため、急遽中止となりました。3年生は最後の舞台でしたが止むをえません。来年の全国大会の代表選出は、今月の顧問会議で協議される予定です。

冬休みも感染予防を徹底し、充実した生活を！

=12月の予定=

- 12/5(土) 第4回公開見学会
数学検定 GTEC
- 8~12 追試(10除く)
- 19(土) 午前保護者面談
- 21(月) 午前授業・午後保護者面談
- 22(火) 午前終業式・学年集会・HR
午後保護者面談
- 23(水) 3年進学補習開始



28(月) ASEP(Web開催)